

第3回「NOSTER & Science Microbiome Prize」授賞式開催 — 世界中の若手科学者を支援する、腸内菌叢研究奨励賞 —

Noster株式会社（本社：京都府向日市、代表取締役CEO：北尾浩平、以下「NOSTER（ノステル）」）は、世界的に権威のある学術誌 *Science* を発行する米国科学振興協会[*1]と設立した“NOSTER & Science Microbiome Prize”の授賞式を2022年9月2日に開催しました。第3回のグランプリ受賞者はJennifer Hampton Hill博士、入賞はApollo Stacy博士、Irina Leonardi博士となりました。



NOSTERが2020年に日本企業として初めてAAASと共同で設立した「NOSTER & Science Microbiome Prize」は、Microbiome（腸内菌叢[*2]等）研究の発展に貢献する若手科学者をサポートし、研究の発展を通じて、人びとの健康に寄与することを目的としています。

第3回目となる2022年度は*Science*誌の編集者を含む審査委員会が慎重に検討した結果、ユタ大学のJennifer Hampton Hill博士がグランプリに選ばれました。Hill博士は1型糖尿病[*3]患者の腸内細菌代謝物に関する研究を進めており、自己破壊して減少した膵臓のβ細胞を増殖させる腸内細菌代謝物として、β細胞増殖因子A（BefA）を発見しました。その研究成果は自己免疫疾患でもある1型糖尿病の治療法開発に繋がると期待されています。

本賞の2022年度授賞式では、当社代表取締役CEOの北尾浩平の他、*Science*の出版者のBill Moran氏、編集長のHolden Thorp氏、またMicrobiome研究の第一人者であるJeffrey Gordon博士にも参加いただき、受賞者にお祝いの言葉を贈られました。

News Release

腸内菌叢研究が飛躍的に発展し、癌や免疫系疾患、消化器疾患など様々な疾患と腸内菌叢の関連を把握できるようになってきました。さらにはメタボローム解析[*4]技術が進歩したことによって、腸内細菌が産生する代謝物がその原因分子となりうることも明らかになりつつあります。今後、本分野の研究が更に進むことにより、腸内菌叢をコントロールする新たな治療法の開発が期待されます。NOSTERは今後も本賞を通して、若手科学者を継続して支援し、Microbiome研究の発展によるブレークスルー創薬の実現を目指していきます。

■注釈

[*1]米国科学振興協会：<https://www.aaas.org/>

American Association for the Advancement of Science (AAAS)

世界最大の総合科学協会であり非営利組織です。1848年の創立以来、万人の利益のために科学の発展に寄与することをミッションとし、権威ある学術誌 *Science*、及び姉妹誌 *Science Translational Medicine*、*Science Signaling*、*Science Immunology*、*Science Robotics*、*Science Advances*、*Science Careers*発行しています。

[*2]腸内菌叢

ヒトや動物の腸管内に生息し、共生関係を築いている微生物の集まり。

[*3]1型糖尿病

膵臓にあるインスリンを分泌するβ（ベータ）細胞が自己免疫により破壊され、インスリンが分泌されず慢性高血糖状態、糖尿病となる疾患。

[*4]メタボローム解析

生物が産生する代謝物の種類および濃度を網羅的に分析する手法

■NOSTER & Science Microbiome Prize

>2022年9月末より募集開始予定

国内外問わず、M.D.、Ph.D.、M.D./Ph.D.を10年以内に取得した研究者なら応募いただけます。

<https://www.science.org/content/page/noster-science-microbiome-prize>



■会社概要

名称：Noster株式会社

代表者氏名：代表取締役 CEO 北尾浩平

所在地：京都府向日市上植野町南開35-3

事業内容：バイオ医薬品・機能性食品の研究開発および販売

関連URL：<https://www.noster.inc/jp/>

本件についてのお問い合わせ先

Noster株式会社 広報担当：久

TEL：075-921-5303 / FAX：075-924-2702

メールアドレス：k.hisa@noster.inc